

校報ひがし

たつの市立揖西東小学校

平成26年5月1日

「自立」「生きる力」「学びを支える」

この3つの言葉は、本校の今年度の経営方針のキーワードを示しています。一つ目の「自立」ですが、方針には「子どもたちが自立して未来に挑戦しようとする態度を育成する」と記しています。兵庫県が「自立」というフレーズを強くうちだしたことから、本校の経営方針にもとりいれました。今回はこの「自立」について考えてみたいと思います。

「自立」の意味は「他の助けや支配を受けずに自力でやっていくこと。ひとりだち」（国語辞典から参照）とあります。今の子どもたちには、この部分が年齢に対して未成熟といわれています。本来自分で考え、行動すべきところを親や教師が必要以上に手をかけすぎているために、子どもたちの「自立の芽」をつんできた現実があるように思われます。（自分自身の子育てにおいても耳の痛いところです。）

「お茶」と子どもが言ったら、お母さんが冷蔵庫からお茶をとりだし、子どもに与える。日常のありがちな光景ですが、厳密には言葉が不足して「お茶がどうしたの？」と聞き返すべきところを省略し、親が先回りして「察しのいい親」を演じて、子どもの自立の芽をつんでいる一例といえます。

授業の中でも、自分の意見を最後まで伝えることができず、短い単語で終わってしまうことが見受けられ、普段のコミュニケーションのあり方が問われています。

先日神戸で行われた校長会研修で山口隆文氏（日本サッカー協会技術委員会委員長）の講演をききました。その中で印象に残ったお話がありましたので紹介します。

サッカーの国際試合 イタリアとスペインのゲームでのこと イタリアの選手が反則を犯し、その選手が退場処分を受け、その後イタリアは一人少ない10人で試合を続行することになった。このような場合、ポジションの確認などベンチ（監督）の指示をあおぐものだが、ピッチに立っているイタリアの10人の選手はベンチ（監督）をいっさい見ることもなく、プレーを続行した。自分で今何をしないといけないか分かっており、欧米の選手の自己決定能力の高さに驚いた。日本だとうちはいかない。日本と欧米のコミュニケーションの違いが今の現状を生み出しているのでは。

さあ、どう思われましたか？ 子どもの自立のために、「言葉は最後まで」伝える習慣を、そして親は時には子どもに対して「察しの悪い親」を演じることも大事なことでないでしょうか。

校長 真田 忠 敏

PTA 総会（4/25）参加ありがとうございました

総会出席者104名、委任状提出者84名（PTA 会員数190名）で無事に総会を終えることができました。「全員参加のPTA活動をめざして」をスローガンに、川戸新会長を中心に、P（Parent:親）とT（Teacher:教師）がともに手を取りあい有意義な活動がすすめられることを期待しています。

らくらく連絡網への登録のお願い（至急）

総会でお知らせしたように、学校から流す緊急連絡（行事の急な変更・警報等による児童引き渡し連絡等）については、メール配信で流します。今年度から各地区への電話連絡は行いませんので、まだ「らくらく連絡網」への登録がお済みでない方は、至急登録をおこなってください。

5月の行事予定

- 1日（木） 聴力検査（4，5，6年）AM
- 2日（金） 聴力検査（1，2，3年）AM
- 7日（水） 耳鼻科検診（1，3，5年）13:00<幼12:45～>
- 8日（木） 尿・ぎょう虫検査（再検査対象者）
- 9日（金） 第2回PTA合同委員会19:00
- 11日（日） PTAリサイクルデー 8:00 市民体育大会総合開会式9:00
- 12日（月） 眼科検診（全） 13:30<幼13:15～>
- 15日（木） 歯科検診（全） 9:30
- 17日（土） PTA校内草刈り
- 19日（月） 貯金日 内科検診（4，5，6年） 13:30
- 23日（金） 内科検診（1，2，3年） 13:30
- 24日（土） 民推協揖西支部総会 13:00（揖西西小）
- 28日（水） 運動会予行
- 31日（土） 運動会 9:00
- 6月2日（月） 運動会代休